

編集,印刷,発行

NPO法人 豊齡研ITサロン会津 〒965-0857 会津若松市柳原町1-2-34

発行責任者 長谷川 友仁 http://www.aizu.gr.jp

2009年2月号

わいわい21

NPO法人 豊齡研ITサロン会津 理事

代表 長谷川友仁
副代表 星野 重道
理事 佐藤 美雪
理事 海野 文雄
理事 鏡淵 陽子
事務 羽生田ミツ子
理事 岩崎 輝夫
理事 新井田滋雄
理事 小関千津子

活き活きと若さ甦る2009新年会開催

NPO法人豊齡研ITサロン会津の恒例の新年会が去る一月三〇日(金)陰暦正月五日に会津東山温泉「御宿東鳳」にて盛大に開催された。

小雨模様ではあったが、例年の会津には似つかわしくない暖かさの中、旅館の送迎バス二台と、ほか直接参加の総勢四〇名「御宿東鳳」に十時過ぎに到着。

控室に納まり風呂に入り、お茶を飲んだり、早くも自作の名刺を交換したりで和気藹々とすこし、昼近くに新年会会場に移った。

新年会会場では先ず参加者全員の記念写真を渡部新蔵さんのカメラに収め、星野副代表理事から新年会



にふさわしく「明けましておめでとうございませう」の挨拶の後、奇しくも今日の参加者は男女同数でカップルの生まれる雰囲気は十分ですが、これに対する責任は持たないなどのユーモラスな開会と司会をかねた言葉の後、



長谷川代表から新年を迎え、ITサロンの発会は二〇〇〇年四月であり今年四月で十年目になる。今まで支えてくれた理事の方々に感謝申し上げるとともに協力くださった会員の皆さんと今後とも楽しく過ごしていきたい。

自らのプライベートなパソコンとの係わり合いを交え現在に至るまでの経緯やこれからも皆で楽しく過ごされるようにしたい、との抱負を「トーン取って六一歳」を迎えた代表の挨拶があった。



古川さんからは、自分の思いをパソコンに諭えて自分の限らない欲望を3GBとするならば自分の頭の容量は300KBだなどと言いつつ元の元気な乾杯の音頭で楽しい宴会が始まった。

余興は長谷川さんがソロで歌った「青い山脈」を理思い出の「青い山脈」を理事全員のコーラスで盛り上げた。このように年齢を感じさせない若さ甦るひと時をすごす楽しさは何事にも変えられぬものがあるが、田中さんの訃報に接した悲しみを面に出さず新年会に徹した役員ならびに参加者の心の寛容さ強さが、心に残った一日であった。

岩崎・海野・片山・新明の諸氏五名で新春に相応しい「富士山」を朗々と吟じられ聞く者を清しい気持ちにさせたものであった。

古川さんからは、自分の思いをパソコンに諭えて自分の限らない欲望を3GBとするならば自分の頭の容量は300KBだなどと言いつつ元の元気な乾杯の音頭で楽しい宴会が始まった。

豊齡研会員のインターネットブログ紹介

http://blog.goo.ne.jp/aizu-s-hoshiho/1

梅の花 (ブログ名 会津の重ちゃん日記)
2009-01-14 11:56:33 草花と花木

1月14日(水) 昨日からの雪も止み、樹木を覆った雪が融けピカピカと光っている。この厳しさの後に見せてくれる優しさ。この天候なら猪苗代湖のしぶき水はよくできたことだろう。雪国で見られない自然現象。癒される。

昨日夕方 午後5時頃帰宅した5年生の孫がすぐに雪片付けを始めた。自分の家の前、重ちゃんの家の前、珍しい。家内からは「孫が雪片付けしているよ。(貴方もサイン)」。テレビニュース視聴を止めて駐車場の雪片付け。今冬2回目。

この雪片付けには理由があった。母親と雪片付けするとお小遣いがもらえる。風邪気味の4年生の孫は少しやっただけ。それで「片付けた、片付けないで兄弟喧嘩」。お小遣いがもらえるかどうかから真剣。

兄は仕事量で弟は仕事をした事実で「雪片付けをしたと主張」。

仕事(雪片付け)の評価を母親がどうつけたかは知らない。現代社会の縮図か？

梅の花が満開 よい芳香が漂う

今年も正月元旦に咲き始めた梅が満開で甘い香りが漂っている。玄関に盆栽を置くので、一足早い花の便りに来客された方も驚かれる。

しばし、花談義 「思いのまま」という品種で白、ピンク、混色と咲くのだが剪定のしかたが悪く白花が多くなってしまった。

それでもここ数年 正月用の花として玄関を飾っている。家計に少しばかり貢献。



NPO法人豊齡研ITサロン会津 案内

わいわいがやがや楽しみなながら、パソコンとインターネットにふれあう仲間のパソコン自遊楽校を毎週金曜日に開催しています。

開催場所及び日時・内容

◆ 場所 会津若松市中央公民館(空き無時、他公民館)

◆ 開催日 毎週金曜日(原則として月4回)

◆ 初心者コース (これからやってみようの方)

開催時間 午前9時30分から午前11時45分

◆ ITサロン(わいわいがやがや自遊楽校)

開催時間 午後1時30分から午後3時45分

◆ この会は皆様の会費で運営。

年会費 二、〇〇〇円(年途中参加月割)

◆ 教材・資料等は、ITサロン愛好会として月2千円を出し合っています。

参加希望の方は何方でも会場に見学においで下さい。

◆ 詳しくは、ホームページ <http://www.aizu.gr.jp>

パソコン、高齢者にとっても大切な道具に

豊齡研十周年を迎えるにあたり、会員皆さん、理事の皆さんには本当に何時もご協力いただき、この紙面をお借りし心から感謝申し上げます。

豊齡研は二〇〇〇年に発足、今年十年目の年となり、現在会員八三名。

まずまず超高齢化社会がやってきました。皆自立して生きて行かねばなりません。パソコンが心身の衰えを補って自立を助ける道具と



代表理事 長谷川友仁



地域高齢者の皆さん、豊齡研は高齢者もゆつくりのんびりと遊びながらパソコン操作を習ったり仲間作りをしたりして元気に生きて

して使われる時代が来ております。

ゆくゆくの集まりです。一ヶ月に三〜四回ITサロンと称して皆さんと一緒にパソコンの勉強をしながら遊んだり、絵を書いたり、デジタル写真を編集したり、デジタル野外研修と称してバス旅行などを楽しんでいます。

豊齡研ITサロンの仲間同士の会話やインターネットでのメールやブログでの会話は高齢者にとって生きるための栄養素となります。

朝起きてパソコンの蓋を開けると何通ものメールが入っていたら・・・何やらさわさわと人っ気を感じほっとします。



高齢者にとって孤独を癒す最大の贈り物となります。遠隔地に住む孫とのメールによる会話も楽しいものです。パソコンは高齢者が生きてゆくためにとても大切な道具となっております。これからの人生いかに楽しく健康に、が、豊齡研I

Tサロンの趣旨・テーマで毎週金曜日のITサロンを午前中パソコンとインターネットを友として、その操作と活用の基本を、わいわいがやがや楽しみなながら繰り返し習得するのが、午前中のITサロンです。

午後 これからのまだまだ長い人生、いかに楽しく健康にを目標に、パソコン・インターネットを活用し楽しく交流、そして情報交換・仲間づくり・・・が、午後のわいわいがやがや自遊楽校です。会の厳守事項は、「相手がいやだなと思うことはしない、言わない、やらない。人の悪口は言わない、陰口しない。」です。

会員の皆さんも、これから入会してこられる皆さんも、この厳守事項を守ってくださいよう、よろしくお願ひ申し上げます。

(年度末三月で約半数の方が卒業かも、来月三月、次年度四月からの新会員募集します。)

午後5時頃帰宅した5年生の孫がすぐに雪片付けを始めた。自分の家の前、重ちゃんの家の前、珍しい。家内からは「孫が雪片付けしているよ。(貴方もサイン)」。テレビニュース視聴を止めて駐車場の雪片付け。今冬2回目。

ペンパンの黄金



相馬 久子

十年位前、名古屋に住む息子の家を訪ねた時の事、当時幼稚園の年長さんだった孫娘が、パソコンに向かい、いとも簡単に お絵描きをしていたのです。

後遺症も無く、わずかに二週間で帰宅致しましたが、普通で文字が書けないのに気がつきました。夫の唯一の趣味は字を書くこと、新聞、ラジオ、テレビ、などに、せつせと投稿に励む毎日でしたが、どうしても上の字と下の字が重なり、右の行と左の行が重なってしまいました。

ずいぶん始まりました。諸先生方の懇切丁寧な指導のもと、少しづつ、少しづつでは有りますが、この頃ではやつと皆さんの後について行けるかなーと 思える様になって来たところでした。

「豊研ITサロン会津」に、入会したのが平成二〇〇四年四月で、間もなく一年が終ろうとしていきます。その間、長谷川会長さんをはじめ各役員スタッフの皆さんの懇切丁寧な指導に心より感謝申し上げます。



三輪 忠男

仕事帰りに、横断歩道を渡っている時に、わき見運転の軽四輪トラックに撥ねられ八ヶ月の入院を余儀なくされました。両手の握力がなくなり、精神的にもまいり、「外傷的うつ病」となり、心療内科で三年ばかり治療を受けている時でした。

にパソコン教室があると聞き、早速申し込みました。一年待ちとのことでした。一年後に受講を始め、三年間受講しました。教材は、「IT基礎パソコン」「中高年のためのパソコン活用術」でした。

と聞いています。しかし、私の聞き違いかもしれません。間違っていたらごめんなさい。我々すべての人類が、コンピューターの、恩恵に預っていると思つて思つていません。

温暖化による影響でしようか、雪の無い風景がなにか会津で無いような錯覚を覚えます。今年は、期待していた「しづき氷」や、「絵ろうそく祭り」も雪が無く残念でした。

編集後記

「ゴン」物語 その2



佐藤 美雪

「ボク、ゴン」です。みなさん覚えてるかなア。二年前の九月、ボク捨てられて一ヶ月以上もフラフラと腹をすかしてさ迷い自分の家もわからなくてもう限界になり、よそん家の小屋が開いていたので、もぐりこみ



うまかったなあー涙がでたよ。それから、毎日日本の天国サ、うまいご飯をもらい散歩に連れて行ってもらい、ポロポロだった毛並みもつるつるピカピカになってサ!



よし! ってごほうびくれるんだ。だけどそれが最悪、すぐに「んじや帰るぞ」って家に戻ってしまったんだ。ボクは遠くまでいきたいのにサ!

この間ね、ボクん家のお母アに悲しい出来事があったんだヨ。二十三年も飼っていた猫の「トンコ」アネエが老衰かな

ペンパンのつも新人 坂内 キミ。私がパソコンを購入したのは、平成一四年五月でした。この時から、各講習会等を受講しましたが、同じことを三回繰り返さないと、納得理解出来ず、なんと頭の悪い事、改めて自覚し現在に至っております。



坂内 キミ

の様子がいまでも脳裏に残っております。「よし、私も皆さんについて行こう」と思った矢先、父が体調を崩し二年間、自己流の介護専門職に付き、一月に教えて頂いた「カレンダー」を、A4版に毎月ごとに作成して、額に入れて部屋に置いてあります。



た横文字に弱く苦勞をしておりますでしたが少しづつ理解できるようになりました。また、いろいろなソフトのインストールをして、趣味や、調べ物等多くの事を知ることができ、大いに楽しんでおります。

今年には桜の花をはじめ、それぞれの花の開花が早いと言われており、楽しみな「春の野外研修」の日取りを決めるのも今年は大変ですね。今回も素敵な原稿を寄せていただいた皆さん有難うございました。



海野文雄 絵筆もち 黄梅の花に誘われ